

## 第 104 春季年会 CIP セッション

### 「バイオ医薬品の最前線を支えるスマートケミストリー」のご案内

<開催日時>

3月18日(月)9:00~17:00

<会場>

14号館A1443会場

<趣旨>

低分子医薬品では満たされなかったニーズを満たす新時代の医薬品として期待され、抗体医薬や核酸医薬そして細胞などのバイオ医薬品の新薬上市が近年急増している。本セッションでは、これらバイオ医薬品の開発・生産を支える先端材料や技術に関する化学とバイオ医薬品の安全性評価や社会実装に関して議論します。

<担当委員>

長崎 健(大阪公立大学)、菅崎敦司(富士フィルム)、千葉 明(味の素)、世古信三(田岡化学工業)

<プログラム>

9:00- 9:05 趣旨説明 オーガナイザー 田中 賢(九州大学・先導物質化学研究所)

座長 田中 賢(九州大学先導物質化学研究所)

9:05- 9:40 【依頼講演】奥村正樹(東北大学・学際科学フロンティア研究所)

フォールディングとアンフォールディングの自在操作の実現

9:40-10:15 【依頼講演】倉持太一(中外製薬(株)研究本部・バイオ医薬研究部)

中外製薬における抗体技術

10:15-10:25 インキュベーションタイム

座長 菅崎敦司(富士フィルム株式会社)

10:25-11:20 【基調講演】石井明子(国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部)

バイオ医薬品のレギュラトリーサイエンス

11:20-11:30 インキュベーションタイム

11:30-13:00 昼食休憩

座長 長崎 健(大阪公立大学大学院工学研究科)

13:00-13:35 【依頼講演】根本直人(Epsilon Molecular Engineering)

次世代抗体 VHH の社会実装

13:35-14:30 【基調講演】西山伸宏(東京工業大学・科学技術創成研究院)

スマートポリマーを基盤とするバイオ医薬品送達システムの開発

14:30-14:40 インキュベーションタイム

座長 世古信三(田岡化学工業株式会社)

14:40-15:15 【依頼講演】牧野朋未(日本触媒コーポレート研究本部 研究センター)

ミコセル®-輝く細胞-が拓く、接着性スフェロイドの新潮流

15:15-15:50 【依頼講演】山田尚之(株式会社シンプロジェン)

遺伝子細胞治療・mRNA 医薬の開発と製造を支える DNA 合成技術

15:50-16:00 インキュベーションタイム

座長 千葉 明(味の素株式会社)

16:00-16:55【基調講演】石田竜弘(徳島大学大学院薬学研究科)

PEG 修飾医薬品投与時の免疫反応

16:55-17:00 閉会挨拶 オーガナイザー 田中 賢(九州大学・先導物質化学研究所)